

ことひら

第27号

平成29年8月

発行:香川県琴平町議会

議会だより



琴平中学生と台湾の中学生



6月議会と8月臨時会

議会新体制決まる	2
6月定例会	4
一般質問	6

議長に山神 猛氏

副議長に安川 稔氏



副議長 安川 稔



議長 山神 猛

新体制が決まる

平成29年第1回（8月）琴平町議会臨時会において、議長、副議長選挙が行われました。また、常任委員会や特別委員会の構成も新たに決まりました。

議長・副議長 就任あいさつ

立秋を過ぎたとはいえ毎日暑いが続いています。皆様方におかれましては益々ご健勝のこと、お喜び申し上げます。

先の臨時議会で私ども議長、副議長に選任されました。その責任の重さに身が引き締まる思いです。まず議会運営に関しましては、公正無私を旨とし、議会が円滑に運営されるよう努力をいたします。町を取り巻く環境には難問が山積しています。熱意をもって取り組んでいこうと思っています。又、少子高齢化が加速度的に押し寄せ、町内人口も9千人を割り込む現状となっています。色々手段を講じているのですが、特効薬が見いだせていないのが現実であります。中学校の建設、小学校の統合問題等、大型事業が目白押しです。住民皆様のご意見をお聞きして最良の道を進んでまいりたいと考えています。行政と議会が一体となって、住民福祉の向上のため「住んでいてよかったといえる」町づくりに粉骨砕身努力をする覚悟であります。皆様方のご支援、ご協力をお願いし、就任の挨拶といたします。

琴平町議会
議長 山神 猛
副議長 安川 稔

・副議長選挙の結果・

安川 稔	6票
渡辺 信枝	3票
今田 勝幸	1票

・議長選挙の結果・

山神 猛	9票
今田 勝幸	1票

臨時会 審議の内容

次の2件の議案を可決、同意しました。

役場駐車場の整備等に関する一般会計補正予算案を可決



人事案件

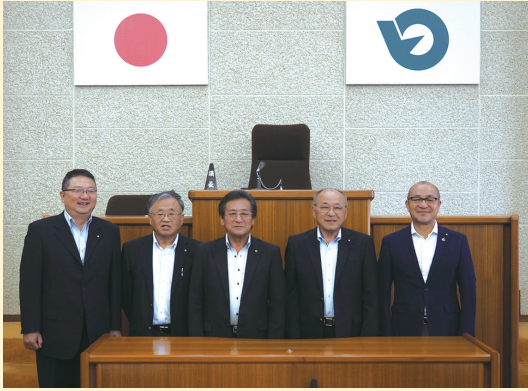
琴平町監査委員（議員選出）の選任に同意

渡辺 信枝氏



委員会構成

総務産業経済常任委員会



委員長 山下康二
副委員長 吉田親司
委員 安川稔 片岡英樹 山神猛

教育厚生常任委員会



委員長 眞鍋籌男
副委員長 豊嶋浩三
委員 別所保志 渡辺信枝 今田勝幸

議会運営委員会

議長の諮問（しもん）（意見を求めること）機関で、議会運営に関することを協議して決定します。

委員長 片岡英樹
副委員長 渡辺信枝
委員 安川稔 山下康二 眞鍋籌男

公共施設整備調査 特別委員会

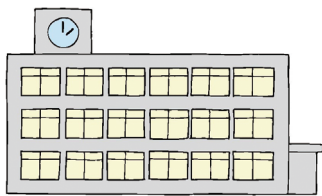
中学校の整備・小学校の再編整備・幼稚園及び保育所の今後の在り方・庁舎の今後の在り方についての調査研究を行っていきます。

委員長 片岡英樹
副委員長 別所保志
委員 吉田親司 豊嶋浩三 安川稔 渡辺信枝 今田勝幸 山下康二 眞鍋籌男

議会広報編集 特別委員会

琴平町議会広報の編集及び発行に関する調査研究を行っていきます。

委員長 眞鍋籌男
副委員長 豊嶋浩三
委員 別所保志 吉田親司 渡辺信枝 片岡英樹



平成29年6月定例会

29年度
補正予算
審議



一般会計補正予算など 13議案を原案のとおり可決・同意

平成29年6月定例会は、6月14日から20日までの7日間の会期で開催しました。
 今定例会では、宝くじ財源を活用した助成制度である地域一般コミュニティ事業を含む
 一般補正予算等など10議案を可決、人事案3件を同意しました。
 一般質問では7人の議員が本町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する
 方針等について町長や教育長にいろいろな角度・視点から質問しました。

平成29年度6月補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	787万8千円	48億8,773万7千円

議案の審議結果

平成29年6月定例会

議案名等	議員名	議席番号										議決月日			
		賛成	反対	採決結果	1 片岡英樹	2 別所保志	3 吉田親司	4 豊嶋浩三	5 安川稔	6 渡辺信枝	7 今田勝幸		8 山下康二	9 眞鍋壽男	10 山神猛
議案第1号 専決処分承認について（琴平町税条例等の一部を改正する条例）		8	0	承	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	6/14
議案第2号 専決処分承認について（琴平町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		7	1	承	—	○	退	○	○	○	×	○	○	○	〃
議案第3号 専決処分承認について（琴平町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）		8	0	承	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第4号 琴平町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例		8	0	可	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第5号 琴平町附属機関設置条例の一部を改正する条例		8	0	可	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第6号 琴平町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		8	0	可	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第7号 琴平町立学校教職員の報酬及び費用弁償に関する条例		8	0	可	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第8号 財産の取得について		8	0	可	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第9号 農業委員会の委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることについて		8	0	可	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第10号 平成29年度琴平町一般会計補正予算（第1号）		7	1	可	—	○	退	○	○	○	○	○	×	○	〃
議案第11号 琴平町監査委員（識見を有する者）の選任について		8	0	同	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第12号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて		8	0	同	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第13号 琴平町農業委員会の委員候補者選任の同意について		8	0	同	—	○	退	○	○	○	○	○	○	○	〃

採
決
表

採決結果 ※ 可…可決 同…同意 承…承認
 ※ ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…採決退席 —…議長（議長は可否同数の場合のみ表決権があります。）



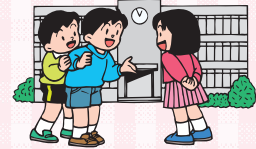
報告 琴平町の教育環境整備状況は？

本年1月末に、町立小・中学校再編・改築整備について、町立小・中学校再編・改築整備基本方針が示されました。これを受けて、議会としては保護者や住民に説明会を開催するよう求め、町と教育委員会は4月から7月にかけて説明会を開催いたしました。

■ 小学校は？

小学校の再編につきましては、少子化の傾向はこれからも長く続くと考えられ、この現状から、小学校の統合は止むを得ないが、昨年末まで、町から小学校と中学校を併設した案を中心に説明されてきたが、年明けて小・中分離する方針が示され、議会内でも意見が分かれています。

特に、建設費用の財政負担を不安視する意見や、町の方針を保護者や住民に説明する必要があるのではないか？ スクールバスは？ という意見などがあり、これから協議していく予定です。



■ 中学校は？

琴平中学校は、昭和33年に建設され、昨年の校舎耐力度試験においても危険建物に指定され、早期の改築が必要となっています。生徒の能力と可能性を引き出すことのできる学びの環境の整備を念頭に、安全・安心な学校であることはもちろん、将来の社会の変革にも対応できるような設備の整備、地域との共生が図られ、防災の拠点ともなれるような校舎の改築を図りたいとのことです。

本年度は、1900万円余で佛真鍋令建築設計事務所に基本設計と実施設計を委託し、平成32年春の完成を目指しております。

■ 就学前教育は？

現在、町内では公立の2保育所と2幼稚園と私立保育園があります。少子化とともに施設の対応など、早急に方針を決めるように議会は求めております。町は、「子ども子育て会議」にて協議していくとのことです。

■ 給食センターは？

町立の給食センターは、昭和53年に建てられ、施設の老朽化が課題となっています。そこで、普通寺市と多度津町と共同による給食センターを建設し運営を民間に委託することとなりました。

建設地は普通寺市南部の生野町です。2年後の平成31年秋からの利用開始の予定です。

琴平町監査委員(識見を有する者)の選任に同意

こうのれいこ
河野玲子氏

(琴平町苗田) 新任 65歳

任期：平成29年7月1日～平成33年6月30日

監査委員は、地方公共団体に必ず置かれている町長から独立した執行機関です。町の財務に関する事務や事業の管理執行が公正で合理的かつ効果的に行われているか監査を行っています。任期は4年です。

人権擁護委員候補者の推薦に同意

ほりけまさのぶ
堀家正信氏

(琴平町五條) 再任 64歳

人権擁護委員法に基づき、基本的人権の侵犯に対する監視・救済を行い、人権思想の普及に努めることを使命とする委員です。法務大臣の委嘱により市区町村ごとに置かれ、任期は3年です。

ズバリ 町政を問う



(6月定例会の風景)

A **Q**

町長 保護者説明会を実施、1月に示した町の方針内容を伝え、同時に保護者の方々から今後の整備計画等について、ご意見等賜り協力要請をした上で要望等があれば、PTA等通じて行政にもご意見をもらいたいと思う。琴平町の現在の3校区を中心とした住民説明会を予定しており、今後の方針をお伝えし、住民皆様の広い理解を得たいと考えている。

別所 学校の設立を踏まえ通学路の安全確保も進めてもらいたい。

A **Q**

別所 景観まちづくりが全国でも策定されているが、町並みや道路の整備に伴う美観条例等の施行はできないのか。交通状況に応じた道路や歩道の整備計画など、日常生活での慢性的な渋滞や、歩行者の安全等を考えると道路や歩道の整備の必要を感じるのだが。

町長 現在景観における条例や計画は無い。住民生活の向上や観光地等を考えると、景観の重要性については認識している。香川大学工学部へ調査・研究業務を委託し、指摘を頂いた。建物、色彩の工作物の乱立等が一番の問題点であると指導を頂いた。景観、美観をキープし、また新たに作って行く為には、皆様方の協力が必要だと思う。皆様方と知恵を出しながら取り組んで行きたい。



別所 保志 議員

◎ 琴平町美観条例の
早期制定を
◎ 学校統廃合の進行状況は



渡辺 信枝 議員

◎健全育成町民会議の活動は
◎社会教育活動が他市町より劣っている

Q

渡辺 青少年健全育成町民会議の総会は育成センターの総会と類似した内容になっている。育成センターは補導、広報啓発・環境浄化・相談・健全育成活動をしている。この際、町民会議の事務局を育成センターにしてもらい、総会等を一本化してはどうか。

A

教育長 今後、青少年に関する事業に関し、青少年健全育成町民会議及び補導委員会並びに小さな親切運動琴平支部等の役員会等において、問題提起し、合理的な組織を構築すべく努力したい。

Q

渡辺 「100の指標から見た市町」の中の、社会教育学級・講座実施では、琴平町が県下で一番悪く17市町中17位である。この数字をみてどう思われたのか。今後はどのように考えているのか。

A

教育長 町の公民館活動で館長は鍵の開け閉めが主で、ほとんどが社会教育団体に事業委託して講座などを実施している。今後は、各社会教育団体等と協議して、町民の意向に沿った社会教育学級及び講座のあり方について考えていきたいと思う。



吉田 親司 議員

◎今後の自治会組織の課題は
◎琴平町公共施設等総合管理計画は

Q

吉田 人口減少、高齢化が進む当町の自治会組織、加入率の低下や役員のみならず手不足等により、自治会存続の条件を欠く事態に追い込まれようとしている。自治会の再構築、より広域規模にまとめあげ一括交付金化し、運用を、自治協議会組織に委ねることはできないのか、また学校や地域企業、その他組織と取り組む課題の共有化は図れないものか、もつと行政と、住民とが担う役割を議論する場も設けるべきではないのか。

A

町長 町が一方的に進めるべきものではなく、各自治会の意向等踏まえながら進めていく必要があると思うので、ある程度の期間を必要とし、これらについては、先進地等の事例を参考にしながら調査研究をしていきたいと思っている。

Q

吉田 本年3月に策定された、公共施設等総合管理計画、すでに耐用年数を超えた建物が多数ある当町の公共施設、もつと従来からの議論を踏まえた着実な管理計画は作成してほしかった。町民、議会を含めて議論すべきではなかったのか。

A

町長 琴平町組織の中での一つ一つの計画であるので、十分そこから辺まで目が届かなかつた、というの率直なところである。今後、経営管理計画というものが個別に必要になってくるので、情報共有の上、個別計画の策定に向けて進みたいと考えております。



眞鍋 籌男 議員

◎こんぴら歌舞伎
また赤字

◎公用車の私物化ではないか

眞鍋 今年4月のこんぴら歌舞伎大芝居入場券販売率88・2%で、損失1,000万円と委員会でご報告された。これにより、こんぴら歌舞伎の基金（積立金）の残高は、わずか300万円となる。このような原因はどこにあるか。

町長 平成26年度から消費税が5%から8%になったこと、またチケットの販売数が伸びなかったのが原因である。

眞鍋 去年、片岡愛之助丈、市川中車丈等の超大物役者が来た時も、職員1人分の給料がマイナスだった。あり得ないことが琴平町に起きている。私は、町の努力が足りなかったことが赤字になった原因だと思う。来年のこんぴら歌舞伎、もし赤字になった場合、よもや住民の税金で穴埋めはしないか。

町長 この四国こんぴら歌舞伎というものは、単に興行というものだけでなく、町おこし、つまり観光振興である。毎年、腹をくくって交渉している。

眞鍋 最近のマスクミの報道によると、綾川町長の公用車使用が問題になっている。綾川町長は公用車の私物化を認めて謝罪した。琴平町において、このようなことはあるのか。小野町長は、まさか私物化はしていないでしようね。

町長 4月16日に関しては、丸亀市長選の当選祝いに琴平町長としてあいさつに参った。

眞鍋 これ私物化やないか。

町長 . . .



豊嶋 浩三 議員

◎中学校の施設整備に
住民利用の図書館を

◎高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画及び総合事業の進捗状況は
◎国の委託モデル事業「わが事丸ごと事業」はどうするのか

豊嶋 新たな中学校建設に伴って住民も利用できる図書館を考えているのか。

町長 住民からの要望も多く、町文化振興に寄与し、かつ教育施設という事を考慮して検討したい。

教育長 図書館司書についても、次年度以降も配置できるように努力する。

豊嶋 高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画の現状と総合事業の核となる地域包括センターの現状は。

町長 高齢者保健福祉、介護保険事業の中でも重要な認知症予防対策として、認知症初期集中支援チームと支援推進員は28年11月に設置し、地域包括ケアシステムに関する研修、意見、情報交換等を行っている、また総合事業における健康情報やサービスについては、現在調査検討している。

豊嶋 今年度、国からの委託事業「わが事丸ごと」はどうするのか。

町長 地域包括センターの人員では現在の業務だけでなくも負担が大きいので、琴平町社会福祉協議会との連携、協力、協働で進めて行く。



山神 猛 議員

◎町内公衆トイレの改修計画は
◎金丸座の耐震計画は進んでいるのか
◎智光院温泉の供給規則の変更をなぜしたのか

山神 国のトイレ改修に対する助成制度が示されたが、それに対応する当町の取り組みを示せ。

町長 この補助事業、和式から洋式への便器の改修費用の3分の1を補助されるものである。優先順位をつけ、老朽化の激しいトイレより直していく予定である。

山神 金丸座の耐震診断、改修計画についての町長の考えを知らせ。

町長 金丸座は、一般の建造物でなく文化財ということから、現在、文化財建造物保存技術協会と協議を重ねているところである。早ければ9月頃から調査を行い、もし耐震強化の必要性があれば、その実施方法については、31年度に協議をし、32年度に強化のための工事をする予定である。

山神 温泉法で加水を認めているのは湯温が異常に高く、入浴できないので適温に下げたためのものである。もちろん泉質の低下をきたすのはダメ、「いいの温泉」は湯量が絶対量不足していたので湯量を確保するために加水をしていた、智光院温泉の場合、湧出量はある。この項を削除した意図がわからない。

「いいの湯」供給条例に明文化されていた、「水及び湯を混入して成分の低下をしてはならない」一番大事なことが削除されている、これは町長の意志かどうか。

町長 温泉法の中で加水というものが認められている。温泉組合の方と協議を進めていった。



今田 勝幸 議員

◎国会で排除、失効の「教育勅語」の学校使用について質す
◎第7期介護保険改定で「我がこと・丸ごと」による医療、福祉
後退の補完・代替えは間違い

今田 安倍政権は3月、森友学園の幼稚園で園児に暗唱させていた教育勅語の学校での使用を容認する国会答弁し、5月3日の2020年までに憲法9条改憲発言。戦前の教育勅語の歴史的役割を想起した。そこで、政府の公式見解は「排除決議」・「失効」決議とその徹底にある、本町の学校教育で教育勅語についての認識と使用について基本方針を質した。

教育長 教育勅語は、排除、失効し、憲法や教育基本法とは相いれない。従来どおりである。

今田 第7期介護保険は策定中かと思うが、国の示す範囲内処理なら結局しわ寄せは町民である。例えば保険料平成12年基準額3万4千4百円だったが、26年は6万9千2百円と倍になっている。地域包括ケアシステム強化の名で「住民自治」を「自助・互助・共助」「我がこと・丸ごと」と住民参加を強調し、介護保険や医療、福祉の後退の補完、代替しようとしている。国庫負担割合の引き上げ要求を求めた。

町長 制度維持には住民の協力なしには成り立たない。現在、全国町村会の行政委員会委員として、財政運営の充実を国に要望している。

お知らせ

議会を見に来ませんか？

6月定例会は7名の方が会議を傍聴されました。



本町議会では、定例会を3月、6月、9月、12月の年4回（臨時会は随時）開催しています。

会議の当日、傍聴人受付簿にご記入いただき、役場3階傍聴席入口よりご入場ください。

**9月定例会は
9月8日(金)に開会します。**

詳しくは議会事務局（☎75-6713）までお問い合わせください。

平成29年9月定例会日程 (予定)

月	日	曜日	会 議
9	8	金	本会議（提案理由説明等） 9：30～
	9	土	
	10	日	
	11	月	休 会
	12	火	休 会
	13	水	本会議（一般質問） 9：30～
	14	木	本会議（一般質問） 9：30～
	15	金	総務産業経済常任委員会（議案審査） 9：30～
	16	土	
	17	日	
	18	月	
	19	火	教育厚生常任委員会（議案審査） 9：30～
	20	水	予備日
	21	木	本会議（委員長報告、採決等） 9：30～

会議録もご覧ください

議会だよりでは、紙面の都合により内容を要約してお伝えしています。質疑・答弁の詳細は、会議録に詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。会議録は町ホームページ内、議会欄、会議録検索システムでご覧になれます。

琴平町議会

検索



表紙の写真

本年度の国際交流事業として、琴平中学生10名が、姉妹校協定を結んだ台湾新北市立瑞芳国民中学を訪問し、台湾瑞芳駅前での記念撮影です。

発行責任者		議長	山神 猛
議会広報編集特別委員会		委員長	眞鍋 籌男
	副委員長	豊嶋 浩三	
		片岡 英樹	
		渡辺 信枝	
		吉田 親司	
		別所 保志	

『議員の役目は行政監視なり』

そこに登場する健全な琴平町議会

(眞鍋)



国であろうが、地方であろうが、今、注意深い国民の皆様が最も憂いているのは、議員たちのモラルをなくした「心の貧しさ」ではなからうか。都市であろうが、町であろうが、納税をしている住民の皆様が我慢しきれず、怒っているのは、自分に甘く住民をなめきった議員連中の傲慢さである。昔、平成29年を昭和29年に置き換えてみても、自然もこと同じ。空は白く、緑の葉に艶はなく、海もかつての青さをなくしてしまった。

編集後記